

# フォント

## ■フォントのサイズ

活字の号数	8号	7号	6号	5号	4号	3号	2号	1号	初号
写真植字の文字級数	7級	8級	11級	15級	20級	24級	32級	38級	60級
活字のポイント数	5p	5.5p	7.5p	10.5p	14p	16p	22p	26p	42p
およその寸法	1.75 mm	2.0 mm	3.0 mm	3.75 mm	5.0 mm	6.0 mm	8.0 mm	9.0 mm	15.0 mm

対応する寸法はおよその値である

## ■フォントの種類

### TRENDY NET から MS, HGフォントって何？

フォントの種類を大別すると、OS にあらかじめ付属するものと、アプリケーションソフトなどに含まれる独自のものがあります。前者は、頭に「MS」が付く Windows 標準のフォントが代表的です。MS フォントはアイコンやメニューの表示のほかに、テキストエディターや表計算などのアプリケーションソフトで標準フォントとして利用されています。

MS ゴシック	日経パソコン
MS 明朝	日経パソコン
HG 丸ゴシック M-PRO	日経パソコン
HG ゴシック E	日経パソコン
HG 行書体	日経パソコン
HG 創英角ポップ体	日経パソコン

図 - 1

ただし、日本語で使える文字の種類は、基本的に「明朝」や「ゴシック」であり、あまり多くはありません。重要なビジネス文書や広告などで使うには表現力が不足する場合がありますのも事実です。

このため、ソフトメーカーが多種多様なフォントを独自に作成しており、はがき作成やフォトレタッチソフトなどに含まれていることがあります。また独自のフォントを集めたフォント集も販売されています。

## フォント

代表的なのは、Office に含まれている「HG」フォントです。リコーが作成したもので、実は MS フォントはマイクロソフトがリコーからライセンスを受けて使用しているのです。両者に実質的な違いはありませんが、HG フォントには図 - 1 のように「行書体」や「ポップ体」など、MS フォントにはない種類の文字があります。こうしたフォントを使いこなすことで、より見栄えのいい文書の作成が可能になります。

### 自分でフォント集を購入してインストール

フォントの種類には HG 以外にも、一太郎に含まれる「JS」やフォント専門メーカーであるタイプバンクが作成した「TB」またはダイナコムが販売する「DF」などがあります。

<b>HG</b>	Office に付属するフォント
<b>JS</b>	一太郎に付属するフォント
<b>TB</b>	タイプバンク製のフォント。印刷用の PostScript フォントなどがある
<b>DF</b>	ダイナコムウェアが販売するフォント集に収録されているフォント

図 - 2

※ 他にも付記すると

**小塚**

小塚昌彦が制作指揮を行い Adobe が作成した和文の OpenType フォントで Adobe 製品に付属している。

## ■リコー：HG・HGP・HGSの違い

### 「HG～」

どの文字も一定の間隔で、表示します。原稿用紙など一定間隔のものにプリントするのに適しています。

### 「HGP～」

半角文字に加えて非漢字（ひらがなやカタカナ）も美しく見えるように文字間隔が調整されます。一般的にはHGP書体を使うと、最も読みやすく美しい文章が組めるといえます。

### 「HGS～」

半角文字だけ読みやすく見えるように、文字間隔が調整されます。

HG～：等幅フォント

HGP～：プロポーショナルフォント

HGS～：プロポーショナルフォント（全角文字は等幅）

HGP・HGSのプロポーショナルフォントは以下のように異なります。

<b>HG創英角ポップ体</b> <small>(上段:半角文字/下段:全角文字)</small>	<b>12345アイウエオ%&amp;Rico</b> <b>1 2 3 4 5 アイウエオ%&amp;フォントはR i c o h</b>
<b>HGP創英角ポップ体</b> <small>(上段:半角文字/下段:全角文字)</small>	<b>12345アイウエオ%&amp;Rico</b> <b>1 2 3 4 5 アイウエオ%&amp;フォントはRico</b>
<b>HGS創英角ポップ体</b> <small>(上段:半角文字/下段:全角文字)</small>	<b>12345アイウエオ%&amp;Rico</b> <b>1 2 3 4 5 アイウエオ%&amp;フォントはR i c o h</b>

図 -3

HGS～のフォントでは全角が等幅フォントになっています。

また、HGP～、HGS～のフォントでは、半角文字の部分が全角文字の半分の大きさではないこともわかります。

# NexusFont

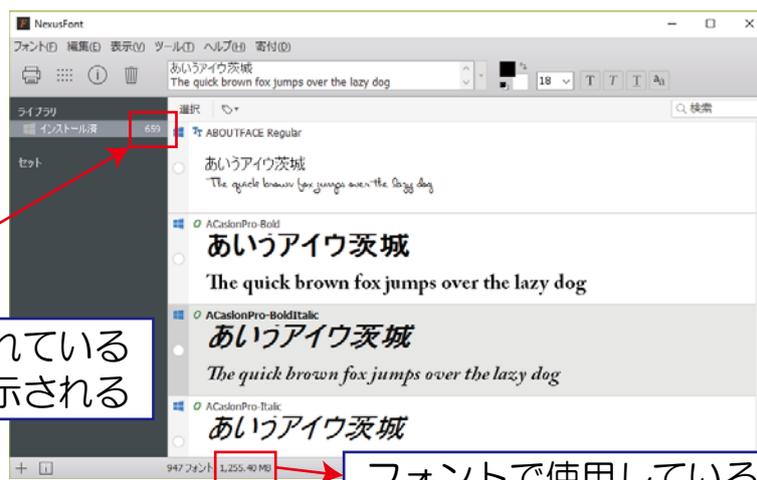
日ごろパソコンを使っていて、文字フォントを強く意識したことはありますか  
どのくらいの書体がパソコンに入っているのだろう？  
容量はどのくらいかな？  
同じようなフォントが入っているのではないかな？ 等々  
アプリケーションをインストールする度に知らぬ間に増えていく文字フォント  
ちょっと管理してみませんか

フォント管理ソフト **A NexusFont** を使ってみよう

まず ポータブル版をダウンロードしてUSBに保存してね

アドレスは ここ <http://www.xiles.net/> です

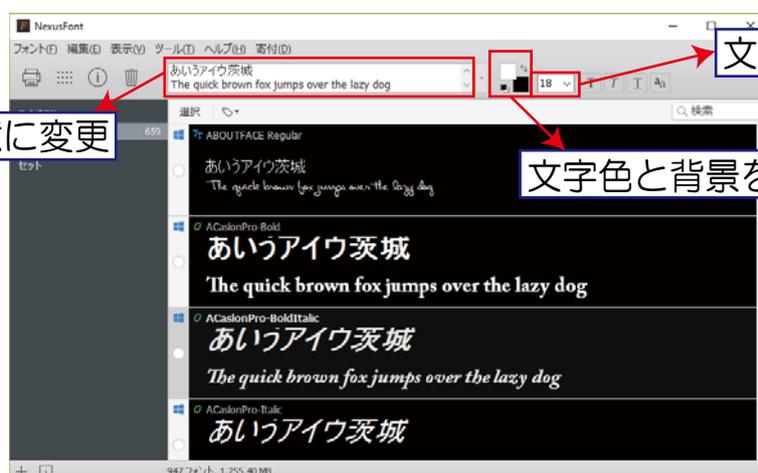
起動して 自分のパソコンのインストール済の文字フォント確認しよう



インストールされている  
フォント数を表示される

フォントで使用している容量が表示される

表示文字や文字色・文字サイズ・背景などを変えてみよう

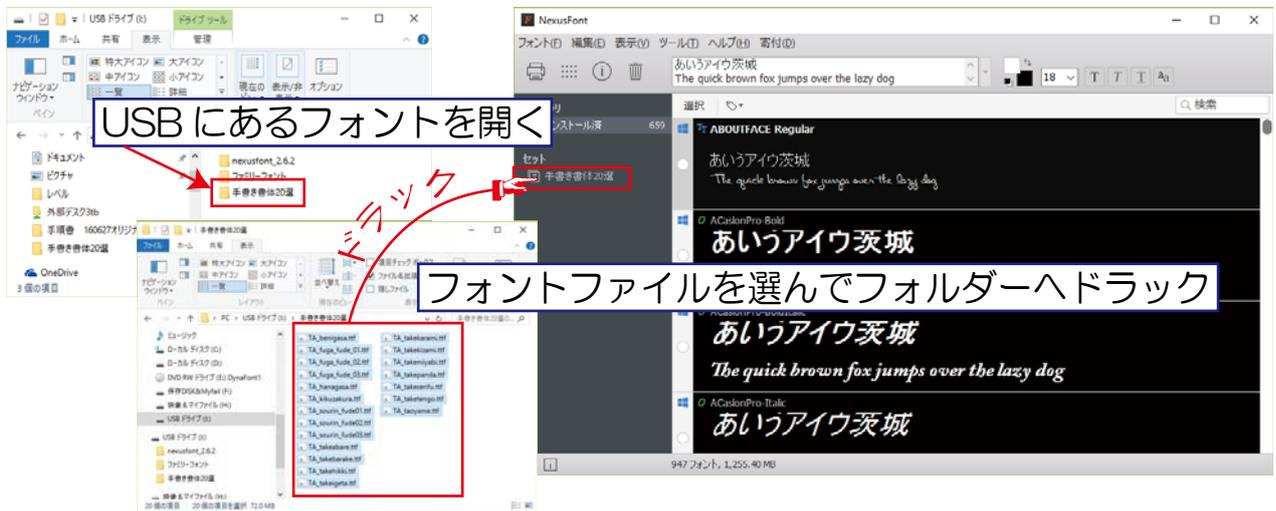
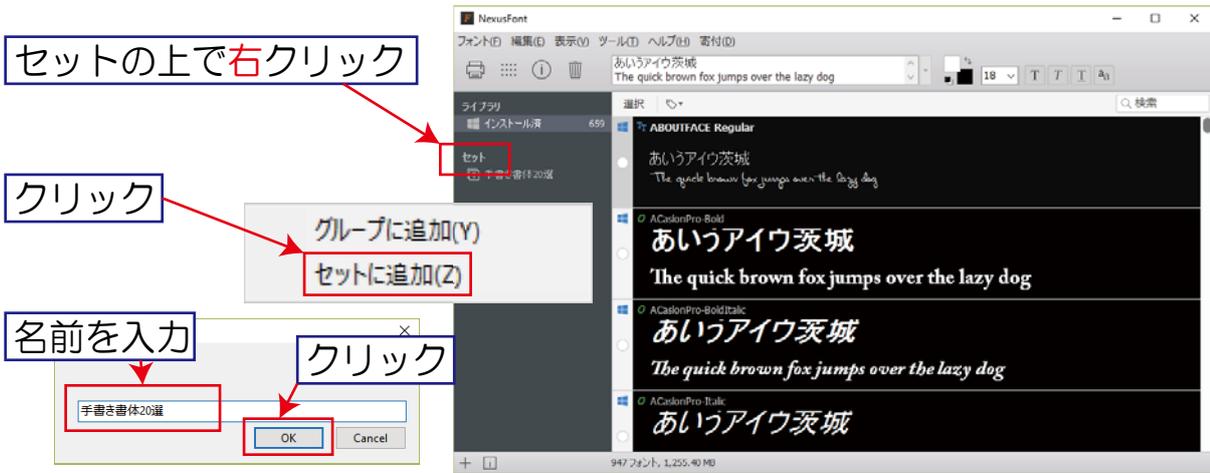


表示文字を任意に変更

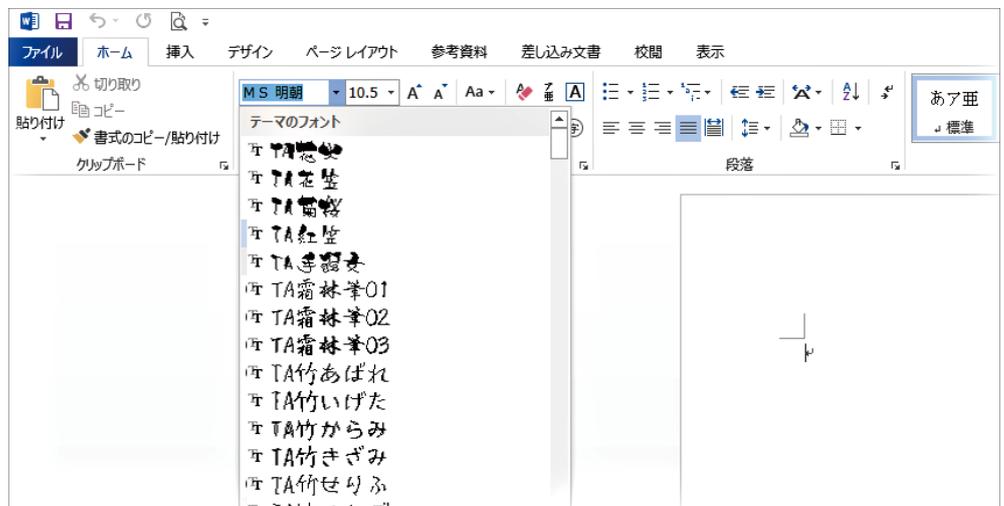
文字サイズを変更

文字色と背景を変更

## 文字フォントをインストールしないで使ってみよう



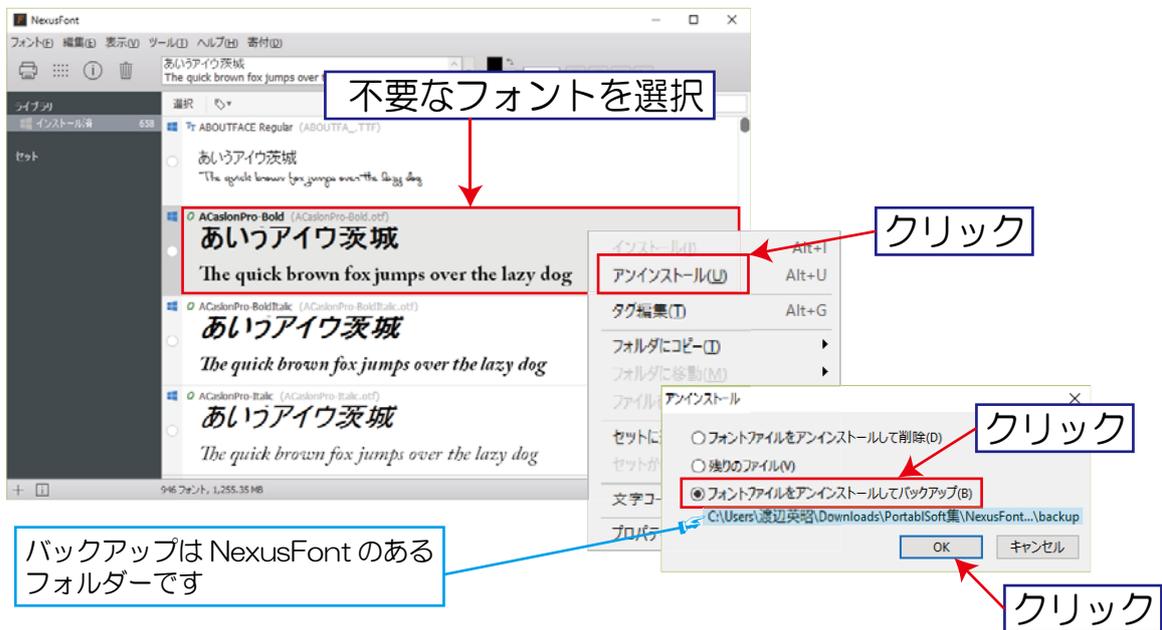
## USBを差したままワードを起動するとフォント一覧に表示



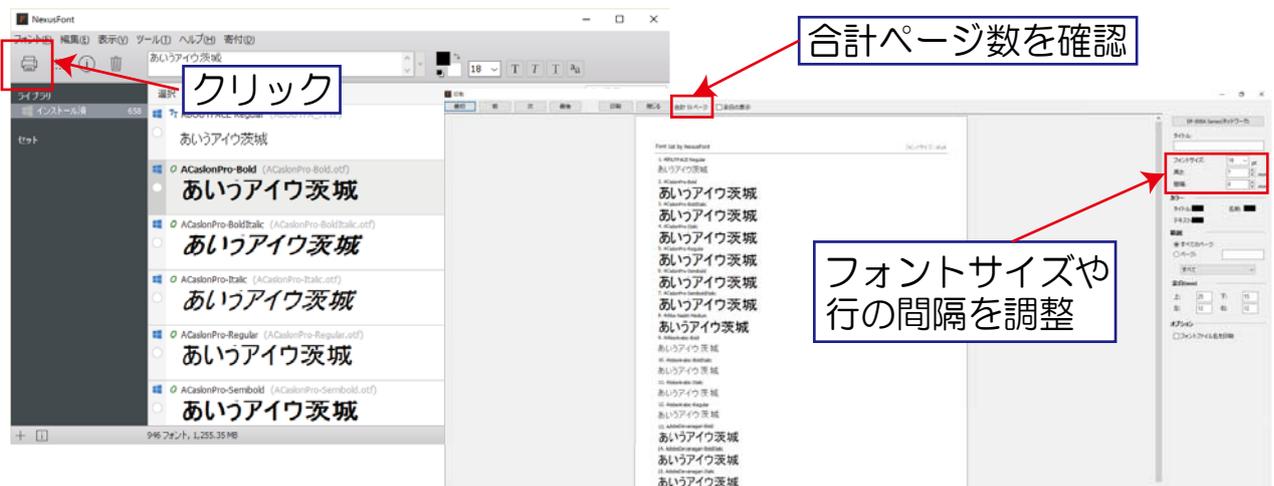
USBを他のパソコンに差してもそのまま使えます

# NexusFont

似たようなフォント・滅多に使わないフォントなどはバックアップしてアンインストールしましょう



印刷画面を表示してみよう



※他にもいろいろと機能があります 関心があったら 試してみるのもいいでしょう

Windowsって、意外と使わないようなフォントが結構沢山インストールされてたりするので、この Nexus Font で「これはどう考えても自分は使わないー」ってフォントは邪魔なのでいっそのことフォルダに移してアンインストール！なんてことも出来そうです。